

## 課題

- ・放送関連分野の国際競争力強化
- ・放送の高度化官民の目標策定

## Mission－使命

**元気をつくる！**  
次世代放送サービスを「世界に先駆けて」導入  
成長戦略を牽引

## Vision－目標

- I. スーパーハイビジョン(4K・8K)の放送開始の前倒し、推進体制整備
- II. スマートテレビによる通信・放送連携サービスの早期開始、推進体制の整備
- III. ケーブルテレビのプラットフォームの早期整備

取組の方向性

- ◆4K、8K、スマートテレビ、ケーブルプラットフォームに関し、早期のサービス開始やその普及に向け、ロードマップを策定。
- ◆上記を実行するため、関係事業者等からなる推進体制を整備

● 諸外国の動きに先駆け、サービス開始を前倒し、放送関連の新市場を創出。国際競争力を強化。

- ① 4K・8Kの高精細、高臨場感の映像技術を活かした次世代の映像サービスの早期実用化と普及を実現。
- ② スマートテレビ上における、放送番組とインターネットが本格的に連携した高度なサービスの早期普及を促進。
- ③ ケーブルテレビにおけるプラットフォーム構築によりIP等を活用した新たなサービスの普及を実現。

## 4K、8K(スーパーハイビジョン)

### 4K・8Kの放送サービスや受信機の実用化・普及に関するロードマップの策定

- 4K・8Kの放送サービスや受信機の実用化・普及について、ロードマップを策定。
- 本年5月2日、4K・8K放送等のオールジャパンの推進体制として、関係事業者が「次世代放送推進フォーラム」を立ち上げ。

## スマートテレビ

### スマートテレビ普及の鍵となるサービスの早期開始、推進体制整備

- 放送番組の進行に沿った情報表示等スマートテレビの具体的なアプリの実現について、ロードマップを策定。
- 多くの開発者の参加による多様なアプリ開発を可能とする、オープンな環境等を実現する体制を早期に整備。

## ケーブルテレビ・プラットフォーム

### ケーブルテレビのプラットフォームに求められる機能の具体化とその実現

- ケーブルテレビ事業の共通プラットフォームの整備と、提供される具体的なサービスについて、ロードマップ策定。
- 共通プラットフォームの機能を担う体制を、早期に整備。